（様式）

提出日を記入

記載例

令和　　年　　月　　日

**ニセ電話気づかせ隊団体表彰推薦書**

**ニセ電話気づかせ隊推進委員会推進委員長　あて**

**（事務局：福岡県警察本部生活安全総務課）**

推薦書の提出者について記入

**■　推薦者名**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **ふ　り　が　な** | **ふくおかけんけいさつ** | |
| **氏　　　　　名**  **企業・団体の場合は、**  **企業・団体名** | **福岡県警察** | |
| **住　　　　　所**  **企業・団体の場合は、**  **事業所の住所地** | **〒８１２－００５４**  **福岡市博多区東公園７番７号** | |
| **連　　絡　　先**  **部署・役職、氏名は企業・団体の場合のみ記載** | **部署・役職** | **生活安全総務課** |
| **ふりがな** | **ふくおか　たろう** |
| **氏　　名** | **福岡　太郎** |
| **電話番号** | **０９２－６４１－４１４１** |

推薦する「ニセ電話気づかせ隊」について記入

**■　推薦する団体**

取組内容を説明できる方の氏名等を記入

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ふ　り　が　な** | **にせでんわなくしたい** | | **推薦順位** |
| **ニセ電話気づかせ隊**  **参加団体名**  **（表彰の際、同団体名を記載させていただきます。）** | **ニセ電話なくし隊** | | **１** |
| **代表者の役職・氏名**  **企業・団体の場合**  **のみ記載** | **役　　職** | **隊長** | |
| **ふりがな** | **きゅうしゅう　じろう** | |
| **氏　　名** | **九州　次郎** | |
| **所　　在　　地** | **〒８１２－００００**  **福岡市●●区●●丁目●●番●●号** | | |
| **連　　絡　　先** | **部署・役職** | **事務局** | |
| **ふりがな** | **にほん　さぶろう** | |
| **氏　　名** | **日本　三郎** | |
| **電話番号** | **０９２‐●●●‐●●●●　携帯　●●●－●●●●－●●●●** | |

隊員への意識付けや隊として取り組んでいることを記入例にとらわれずに記入してください。

**■　ニセ電話気づかせ隊の取組**

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **内　　　容** |
| **実施した（している）取組**  **（被害阻止事例以外）** | **（実施したニセ電話気づかせ隊の取組を記入してください。）**  **○　隊員に対する意識付け**  **・　店内にポスター、チラシ等を掲示している。（○月ころから）**  **・　朝礼、会議等での注意喚起、警察作成の資料・新聞記事等を回覧している。（○月ころから毎週１回）**  **・　被害事例や阻止事例を団体内で共有している。（○月ころから）**  **○　地域における防犯活動**  **・　スーパーや病院などの無人ＡＴＭをパトロールコースに入れて、電話しながら操作している方などがいないか注意を払っている。（○月ころから毎週２回）**  **・　情報誌、折り込みチラシ、防災無線等を活用して注意を呼びかけている。（○月ころから毎月１回）**  **○　地域住民、顧客への啓発**  **・　店内にポスターやチラシ等を掲示、マイク広報などをしている。（○月ころから）**  **・　訪問や営業活動の際に注意喚起を実施している。（○月ころから）**  **・　町内会等で防犯講話、注意喚起を実施している。（○月ころから毎月１回）**  **・　チラシの配布や回覧で注意を呼びかけている。（○月ころから毎月１回）**  **・　青色パトカーにステッカーを貼ったり、マイク放送で注意を呼びかけている。（○月ころから毎週２回）**  **○　その他活動**  **・　○月○日、○○集会所で防犯講話を実施した。**  **・　○月○日、ニセ電話がかかって来た方から相談を受け、被害を阻止した。**  **・　○月○日、○○警察署とチラシ配りを実施した。** |
| **組織内の浸透性**  **(隊員に取組等を周知するため、工夫している点、団体・組織を挙げて取り組んでいる点等)** | **・　点呼（朝礼）時等、隊員（職員）と顔を合わせる時に、情報共有や注意喚起等を定期的に行うことで、隊員（職員）一人一人の意識の向上が図られている。**  **・　更衣室や控室等、隊員（職員）の目に触れやすい場所に警察作成の資料やポスター等を掲示することで、情報共有が図られている。** |
| **創意・工夫**  **（団体の特性を生かした取組、他団体の参考となる取組、工夫した点など）** | **・　顧客に高齢者が多いので、必ず挨拶をして様子を確認している。**  **・　何でも相談できる関係を構築するため、毎日顔を合わせたり、挨拶するようにしている。**  **・　名札に「ニセ電話気づかせ隊」の名称を入れて、顧客に関心を持ってもらえるように工夫している。**  **・　県警が配信している「ふっけい安心メール」を登録し、事件情報を入手して、団体内で情報を共有し、注意喚起に役立てている。**  **・　独自で防犯グッズを作成・配布し、注意を呼びかけている。**  **・　防犯パトロールや買い物の際に、必ずスーパーなどのＡＴＭを確認し、携帯電話で話しながら操作している方がいないか注意を払って見ている。**  **・　県警から提供されたニセ電話詐欺抑止動画を待合室のテレビで放映している。** |
| **効果**  **（取組を行うことによって得られた団体内、被害対象者に対する効果など）** | **【団体内での効果】**  **・　隊員の意識が変わり、「身内にも同じような電話がかかって来たから注意した」などと言った声が聞こえるようになった。**  **・　被害状況や被害額を知らせることで危機意識が高まった。** |
| **【被害対象者に対する声掛け・被害阻止事例】※複数ある場合は、代表事例１つを記入**  **・　顧客や地域の方から「ニセ者の息子から電話がかかってきた」「教えてもらったような手口の電話がかかってきた」「注意喚起を受けていたので被害に遭わずに済んだ」「家族にも騙されないように注意した」などと言った声が聞こえるようになった。**  **・　電話で話しながらＡＴＭを操作している方に声をかけた（被害を阻止した）。**  **・　声をかけた方が騙されていなかったが、感謝された（理解してもらった）。**  **・　騙されている方を説得して被害に遭っていることに気づかせた。**  **・　注意喚起していた方から不審電話について相談されたので、警察や消費生活センターなどに通報（相談）した。** |
| **他団体との**  **連携**  **（警察や行政、関係団体等と連携して取り組んだ内容などを記入してください。）** | **・　警察や○○市役所、関係団体と一緒にチラシ配りを実施した。**  **・　定期的に警察から（警察が発信している）多発手口等の情報を入手し、隊員や顧客、地域の方にタイムリーに発信している。**  **・　警察から提供されたチラシを活用して、独自の啓発チラシを作成した。**  **・　普段から付き合いのある○○と情報を共有している（互いに注意を呼びかけている）。** |
| **継続・発展性**  **（現在の取組の発展予定や実施予定の取組など）** | **・　今後も継続して取り組んでいく。**  **・　活動機会、範囲を広げていく。**  **・　県警が作成したチラシやカード、資料などを活用して注意喚起を効率的に実施していく。**  **・　他団体、知人等にニセ電話気づかせ隊への参加を促して活動を普及させていく。** |

※　被害阻止事例がない場合は、空欄で構いません。

※　記入スペースについては、必要に応じて幅を増減又は別紙に記載して構いません。

※　ニセ電話気づかせ隊の活動が確認できる写真や資料を添付してください。

※　写真等を添付する場合は、どのような取組を行っている写真か、何の資料であるのかを記入してください。